



浄恩寺 雅楽葬 検索

浄恩寺同朋会報

電話 025-881-8474

一月になって、コロナ罹患と闘病の情報も門徒の方々から相次いで寄せられました。

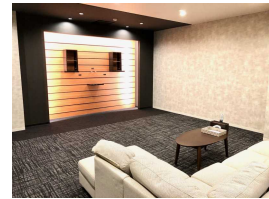
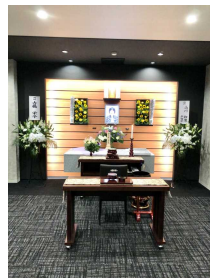
①母親の看病と部屋消毒で罹患して、私は肺炎になり、南生協病院でレムデシビル」の投薬を受け、十日間で退院することができました。

②勤める老人施設でクラスターが発生、最初は陰性でしたが、疲れが溜まり体力が落ちると陽性になり、急遽マンスリーマンションに別居した娘に遺言を預けました。

③両親から感染し、陽性になりましたが症状はほとんどなく、ホテルに入ることができました。まだまだ予断の許さない状況が続きます。



コロナ禍のなかの葬儀は、直系家族のみ参列する近親者葬になっていきます。ほとんど十人以下。会場も葬儀社のホールから親族控室を利用するケースが増えてまいりました。



各葬儀社も、これに対応するために、最近、会館のリノベーションをするケースが増えております。

このかたちがこれからの主流になりそうです。大きな会館に綺麗な小部屋をたくさん作ったり、既存のコンビニを改装したりしてみえます。

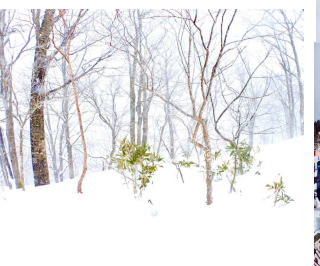
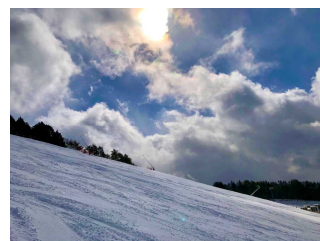
また、通夜葬儀をオンラインで国内外に繋ぐことも一般化しています。先日、ドバイのお孫さんひ孫にオンライン参列して頂き、通夜葬儀を勤めました。

雅楽の楽器「笙」は、

定期的な「洗い」(硝石の塗り替え)と「調律(各パイプの音程合わせ)」を行う必要があります。四日市天理教会の浅井先生にお願いし、上がりが楽になりました。



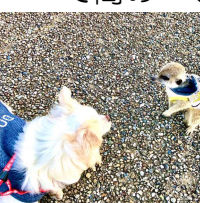
雪山の景色が見たくて、二年ぶりにスキーにきました。最高の気分でした。数分太陽が見える景色に感動を避けた。滑り、入る、食する、コナ感染を避けた。入る、食する、コナ感染を避けた。入る、食する、コナ感染を避けた。



不思議なお友達「ミーヤキヤットくん」に出会いました。今年、寒くて風の強い日が多かったです。薄着、防寒着、冬服、日没、散歩、時間、春近かったです。



春近かったです。



「浄恩寺永代経法要」をお勤めします。

五月三日(月)

憲法記念日

私たち真宗門徒の永代経懇志には「いつまでも、私たちがのお寺をまもり、そこが心のより所として、み教えが伝わっていくように」との願いが込められています。そして、この願いを実現するお勤めが、永代経法要です。コロナ禍のなか、どのようにお勤めするか只今中です。御懇志ご協力お願い致します。